

Chromebook での EPSON iProjection 投影方法

Chromebook で無線投影する場合の、新しい iProjection 利用方法です。

Chromebook を iProjection で接続する

- ① アプリ一覧から「iProjection」のアプリを起動します

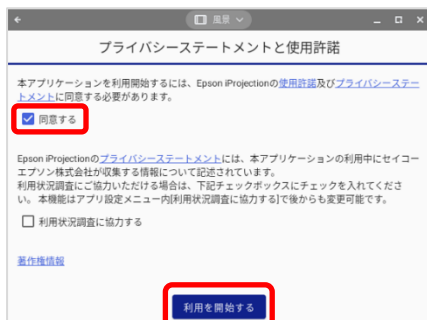
※ Epson がついていないほうのアプリです



②～⑥は初回のみ

- ② 使用許諾に「同意する」にチェックを入れて、「利用を開始する」をタップします

拡張機能は Chromebook に自動インストールされているので確認メッセージは「いいえ」をタップします

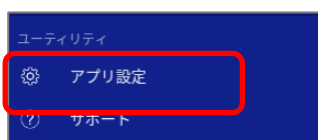
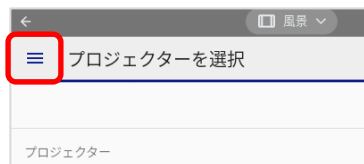


- ③ 画面サイズが縦長で操作しにくい場合、上部中央をタップして「風景」を選択します

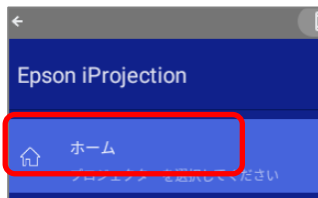


- ④ 自分の名前が投影時に出るように名前を設定すると便利です

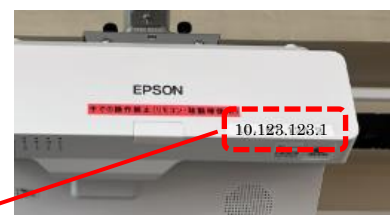
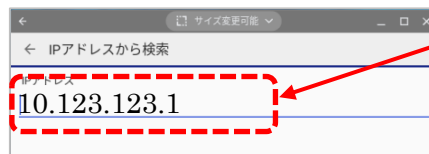
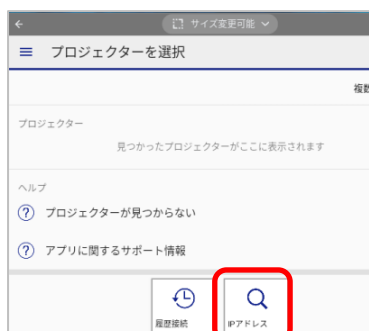
左上の横3線をタップ ⇒ 「アプリ設定」をタップ ⇒ ユーザー名に 自分の名前 を入力します



左上の横3線をタップ ⇒ 「ホーム」をタップしてホーム画面へ戻ります



- ⑤ IP アドレスボタンをタップし、プロジェクトに貼ってあるテプラの IP アドレスを入力して Enter



⑥ プロジェクト名が表示されたらタップして接続（メッセージが出た場合「すぐに投写」をタップ）



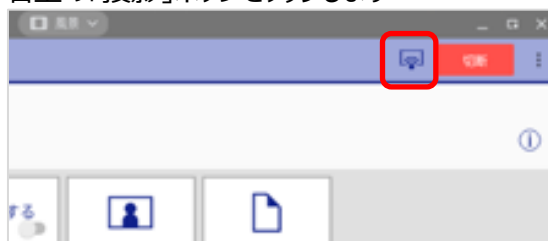
⑦ 「画面をミラーリングする」をタップし、「内蔵ディスプレイ」をタップして「共有」ボタンをタップします



※ ミラーリング投写では端末やネットワークの状況により、動画や音声が遅れることがあります。
動画再生については HDMI 接続を推奨

自分の画面をプロジェクトへ投影する

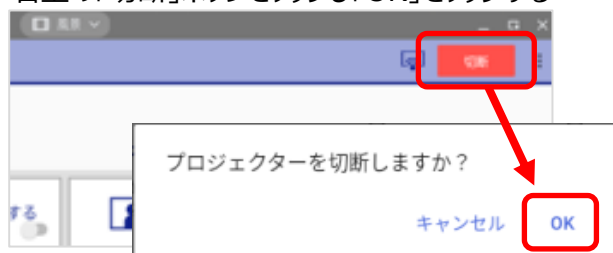
右上の「投影」ボタンをタップします



複数人で接続している場合、後から投影ボタンを押されるたびに、その人の画面に切り変わります

プロジェクトから切断する

右上の「切断」ボタンをタップし「OK」をタップする



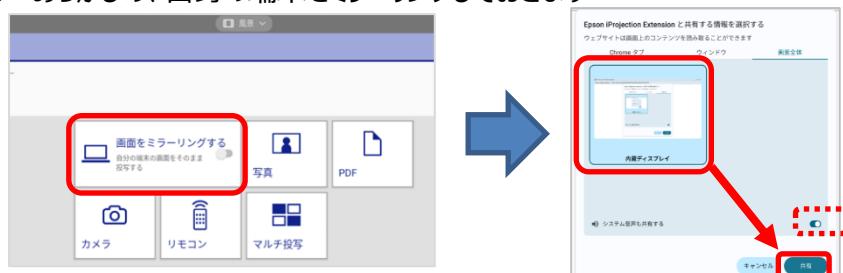
【2回目以降接続時】Chromebookとプロジェクトを接続する

iProjection を起動し、「履歴接続」をタップ、以前接続したプロジェクトが表示されるので対象プロジェクトをタップします



マルチ投写（複数の端末の画面を投写）する方法

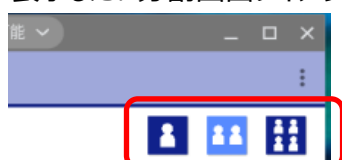
- ① あらかじめ、自身の端末をミラーリングしておきます



- ② 画面下に並んでいる iProjection のアイコンをタップして開き、「マルチ投写」をタップします



- ③ 表示したい分割画面レイアウト（1 画面、2 画面、4 画面）をタップします



- ④ 投写したい画面を選択します（表示する場所(A)→投写したいユーザ(B)の順でタップ）



児童生徒には、各自、「あとで投写」をタップ後、ミラーリング接続させてください

- ⑤ マルチ投写をやめるときは「投写」をタップします（先生画面のみが投写されます）



- ⑥ 左上の横 3 線をタップ ⇒ 「ホーム」をタップしてホーム画面へ戻ります

